

名古屋市立千年小学校での出前講座実施報告書



1) 講座の様子

名古屋自然保護官事務所では、6月22日(水)に名古屋市立千年小学校、4年生2クラス(49名)を対象に、環境学習の一環として「藤前干潟—生きものの魅力にせまる!—」と題した出前講座を実施しました。この環境学習は、学校の近くを流れる堀川の水について考えるもので、庄内川の宝神下水処理場の役割や、名古屋港でつながる水を題材に身近な環境について学ぶことを目的とした一連の学習であり、私たちが担当する今回は、それぞれの学習で学ぶ内容を予め担当の先生から伺い、藤前干潟の役割と関連させながら進めました。

講座では、最初に藤前干潟の場所や干潟とはどんな所か、どんな生きものが住んでいるのかについて、写真や図を交えながら紹介しました。そのほかには、藤前干潟から持参したシジミと干潟の泥を用いた水の浄化実験を皆さんに行ってもらいました。この実験は、堀川で行っているヨシを用いた水の浄化や、下水処理施設の機能と関連させたもので、水がきれいになる仕組みを学んでもらいました。また、生活の中で出るゴミや漂着ゴミと干潟の関係を伝えると、日々の生活のあり方などを考えながら真剣にメモをとる姿が見られました。この一連の環境学習については、各自が新聞にまとめるという話でしたので、干潟の持つ役割を知ることで身近な生き物や環境についての学びをさらに深めていって欲しいと思います。

2) 講座の内容

テーマ：藤前干潟—生きものの魅力にせまる!—

1. 干潟ってどんなところ?
2. 干潟に住んでいる生きものたち
シジミの浄化実験
3. 藤前干潟がなくなる? (埋立てについて)
4. 藤前干潟があぶない? (漂着ゴミについて)
5. 質問タイム



* 出前講座の様子



* 出前講座の様子(シジミ実験実施中)

3) 実施概要

実施日：平成28年6月22日(水) 8:50~12:25

(1-2時限、3-4時限 1クラス毎実施)

場所：名古屋市立千年小学校(熱田区)

対象：小学校4年生(2クラス、50名)、

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

※出前講座については、名古屋自然保護官事務所(TEL: 052-389-2877)までお問い合わせください。

2016年6月24日

名古屋自然保護官事務所

アクティブ・レンジャー 西部理恵